



2014年2月号

りっぷ ろーかる いんふおーめーしょん ペーパー
L I P (Local Information Paper) とは……

ひらかたし市民はつ ふくし きょういく ぶんか かんきょう
枚方市民発の、福祉・教育・文化・環境・ボランティアなどの

じょうほう けいさい ち いき みつちやくがたじょうほうし
情報を掲載する地域密着型情報紙をめざします。



サプリ村野で、月一度おしゃべりしながら、印刷・折り込み作業しています。



- ♪ 『言いたい放題！ アッキー28号』(1) 九十歳の誕生日に
- ♪ ついにAmazonデビューを果たしました♪ とれぶ出版部
- ♪ 「地域密着型情報紙を目指します♪」 LIP自己紹介
- ♪ LIPな人々 17人目♪ ひょんなことから“枚方の歴史”を書くようになりました
- ♪ 今月の五行歌
- ♪ イベント紹介 ♪ 編集局より/LIP配布場所/会計報告

「LIP編集局」 <http://www.love-dugong.net/lip/>

連絡先

メールアドレス: lip@love-dugong.net

TEL: 070-5653-6913 (18時以降) FAX: 020-4665-8668

郵便振替口座 00920-8-120259 (LIP編集局)



十二月の終わり、隣県の特養に入所している母を訪ねた。二か月に一度私はここを訪れ、成年後見人の司法書士の同席のもと、弟と一緒に母に面会している。約束の一時に着くと、面会は弟の都合で翌週に延期されたという。かわりに個人的な面会を許された。

案内されて二階に行くと、テーブルを囲んでいる数人の中に母がいた。「お母さん、こんにちは」。声をかけると、不思議そうな顔をして見上げてきたけれど、「アッキーよ、娘です」。かがんでそう言うのと、身内のものだと思ってくれたようだ。

母の個室に連れて行ってもらった。引き戸式のドアを開けると、すぐ左がトイレ。ベッド、整理ダンス、小さなテーブルと椅子二脚が置かれた室内はくつろげる雰囲気だ。ここで母は毎日過ごしている……。

細く縮まった母の肩に手をやって、背中をなで、髪をなでた。「お母さん、元気そうでした。よかった」。そう言うのと、うれしそうに目が輝いた。母の瞳は、薄い茶色だ。まつげは長く、二重まぶた。ころころ転がるようなお転婆の面影が瞳にまだ残っているように見える。最初見かけた時とは全然違う表情だ。「お母さん、きれいよ」。思わずそう言った。

母は容姿にひどいコンプレックスがあった。三つ上の姉が色白の京美人だったので、「それに比べて、お前は不細工」と父親によく言われたそう。不細工だけど、頭はいい。祖父は、自分の言葉が娘の心にどん

言いたい放題! アッキー28号(1)

九十歳の誕生日に

な種をまいたか、想像したことがあったろうか。戦時下に青春を送った母は、女子専門学校卒業後、女学校の教師となった。戦後結婚し家庭に入ったが、夫の病気で復職。夫の病が癒えた後も、一人息子を事故で失うまで中学校で教師をしていた。世間的にいえば、「自立した職業女性」だ。けれど誰かにほめられると、「私は不細工」という言葉が母の口をついて出た。

娘の目から見ると、母は「フアンフィーイス」でモダンな顔立ちだ。白黒の若い母の写真の中には、「ローマの休日」のオーディリー・ヘップバーンそっくりに見えるものがある。父はオーディリーのファンだった。「お母さんのこと、きれいだと思ったのね?」ある時父に聞くと、「思ってたも、そんなこと言えるか!」真っ赤になって父は言った。

そんなことを思い出しながら、母に言った。

「お母さん、きれいよ。不細工だなんて、どうして言うの? 神様からいただいたいのちは、みんな美しい」「そうね……」「そうそう、先週お誕生日で九十になったのね。お誕生日おめでとう。九十歳のお母さんは、とても美しい。八十九までの『不細工な私』は、さようなら。九十からは、美しい私! 過去はみんな捨てていこう」「いややあ、もったいない」「じゃ、いい思い出だけ持って、嫌なことは全部捨てよう。ねっ!」才能にあふれた母には、とてもかなわない。娘の私はそう思っていた。しかし、末

息子が思春期につまづいた時、母は問題を直視することができず、「いつかよくなる」と願うだけで無力だった。夫が築いた財産を使い果たし、しがみついてくる息子とまもりたいと願う母の相克は、母が認知症になってようやく解かれた。成年後見がついているのは、母の権利をまもるためだ。年金収入の母の場合後見人の報酬はわずかだが、行政や福祉の支援者が動いてくれて、ボランティアの精神で引き受けてくれる司法書士が見つかった。先に亡くなった夫の遺族年金に加えて教師時代の自分の年金もあるので費用面でも問題なく、比較的にやりやすい個室の特養に入所できた。そこで健康と安全をまもられている。娘の私は二か月に一度面会に行くだけで、何の心配もない。レクで歌を歌い、外出時には喜び、「ありがとうすみません」を繰り返す母は、施設にとって手のかからない入居者であるようだ。

長男の事故死、長女と次男の誕生、次男の登校拒否、家庭内暴力、引きこもり……。私の生まれた家では、そんなことがあった。けれど、それらはもうすべて過去のことだ。「お母さんは美しいよ。九十になったのだから、過去の嫌なことは全部手放そうよ……」。母にかけた言葉は、実は私自身にいちばん必要な言葉だったのかもしれない。

(著者プロフィール) 心に抱く言葉は、「人生の勝利者になる」。現実には厳しいけれど、地を這うように一歩ずつ。はるか高みをめざします。

ついにアマゾンデビューを果たしました♪



まず、なにはともあれ、お手元のPCまたはスマホなどで Amazon <http://www.amazon.co.jp> へ行き、「とれぶ出版部」で検索してみてください。

上の図のように、3冊の電子書籍がヒットするはずです。

■「春へまっすぐ」 松ゆうき著

■五行歌自選小歌集「緑の星」 桑本明枝著

■「天正の謎」 鶴島昭雄著

これが、とれぶ出版部で作成・販売を開始した電子書籍です。一気に3冊！

いずれも、枚方市在住の方の原稿を、電子書籍化しました。

スマートフォンまたはタブレットPCがあったら、Kindleアプリ（無料）を入れれば読めます。本の10%くらいまで読める「試し読み」もできるのでぜひ、お試しあれ。

これらの電子書籍は、極少出版で100～200冊の紙の本として出版してきたものを、電子書籍の形式に変換して出版したものです。

五行歌自選小歌集「緑の星」は2010年に計100冊ほど。

「春へまっすぐ」は、昨年末に計200冊。

いずれも、まだ在庫があります。

「天正の謎」は、現在、紙の本を製作中。2月くらいに200冊を販売開始予定です。

紙の本でAmazonなど書店で売り出すのはハードルが高いのですが、電子書籍であれば、わたしたちフツウの市民の本を販売し、作家の仲間入りすることが出来ます♪ これでたくさんの方に読んでもらえることができれば、うれしい限りです。

電子書籍で販売するメリットは、在庫を持つ必要がないことです。そのため、維持費なしで、いつまでも売り続けることができます。

しかも、有名作家の作品とならんで、自分の作品を全国の人にみせることができます。日本だけでなく、米国アマゾンやドイツアマゾンなど、世界中のサイトでも展示されます。もちろん、どれだけ売れるかは不明ですが、スタートラインに立つことはできます♪ だれもが自分（たち）の言いたいことを本のかたちで発表できるようになれば良いなと思っています。

あなたもアマゾンデビューしてみませんか♪

(とれぶ出版部 わたなべ)

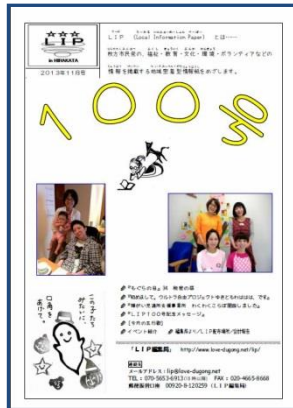
「プロでもない、素人でもない、マニアだからできること、

♪極少出版を実践しています♪

◆連絡先 books@love-dugong.net (とれぶ出版部)

◆ブログ <http://torebooks.sblo.jp/>

地元密着型情報紙『L I P』(りっぷ)は、3つの星を冠った「L I P」という左上のロゴが目印。A4サイズ・8頁、毎月末の発行で枚方市を中心に、協力店や近隣の施設などに無料配布されています。第1号の発行は、2005年8月。それ以前から地元発の雑誌を作っていた人たちの呼びかけに応じて、教師、会社員、高校生など



ある市の施設、サプリ村野で、数人のメンバーで印刷・折り込みをして、その後紙面の振り返りと、来月号についての相談をしています。

私自身は、創刊第1号発行の際に自閉症の息子が養護学校から地域の小学校に転校したことを2頁の記事に書かせてもら

毎月一度無料情報紙『L I P』を発行

市民発の、福祉・教育・文化・環境・ボランティアなどの情報を掲載 地域密着型情報紙をめざします！

数人が集まり、地元発の情報紙発行の活動が始まりました。ちなみに、L I Pとは、Local Information Paper という単語3つの頭文字をとったもの、「地域の情報紙」そのものズバリです。

毎号の紙面は、メンバーが集めてきた地元の情報や、つながりで寄せられる

団体や個人の活動の紹介や、思いの詰まった文章、そして地元で行われるイベントの案内などです。活動の輪が広がると共に、エッセイやブログ連動の連載記事、最近は五行歌(ごぎょうか:五行で書く詩)の欄ができたり、個性豊かなイラストを提供してくれる人が増え、紙面も充実してきています。メンバーの中に障害児の親や福祉関係の仕事をしている人が多いことから、福祉や障害児教育に関する話題もよく掲載されます。

活動にかかわるメンバーは約20人、20代から70代の「老若男女」です。記事を書く人、イラストを寄せてくれる人、編集する人、印刷作業に参加する人、たくさんある配布協力店舗や施設に配る人、メンバーがそれぞれできることを分担し、毎月の発行ができます。情報のやり取りは、パソコンでのメーリングリストで行い、メンバーが出会うのは、毎月最終日曜午前の印刷作業時です。枚方市村野西町に



サプリ村野で、月一度おしゃべりしながら、印刷・折り込み作業をしています。

い、その後も書き手としてかかわっているうちに楽しくなって、配布や印刷の作業にも、時には息子と共に参加しています。月末の印刷の日が近づいても、記事がなかなか集まらなかったり、このままでは発行できないのでは……！？ドキドキすることもあるのですが、毎月発行できて

いるのはすごい！身内ながらそう思っています。

おかげさまで昨年11月末に100号を発行、今月号で通算103号になります。隔月で1000部または1250部発行している資金は、読者の方からの「応援団」カンパと、小口の助成金等です。こちらの方も「ほんまに、よう100号も続けられたね～」と感心するほどの「脆弱さ」ですが、それなりがんばって、試行錯誤で楽しくやっています。

『L I P』のこれまでの紙面は、ホームページで簡単に見いただけますので、どうぞ一度ご覧になってください。また、皆様方の活動や情報で「こんなことを伝えたい」ということがあれば、ぜひ編集局までお寄せいただければうれしいです。

(L I P編集局 豊高明枝)

ホームページ <http://love-dugong.net/lip/>

LIPな人々
17人め

LIPって毎月出てるみたいだけど、いったいどんな人たちが作ってるんだろう? とときどき耳にするそんな疑問にお答えしちゃおう! というコーナーです。

今月は、「枚方の歴史」「大阪の歴史」などを書いていただいている小田川 徳男さんです。

私が一昨年来LIPに“枚方の歴史”や大阪のお話などを書く様になりましたのはひよんな事からでした。

私が枚方の“ラポール”で或る団体の書類を印刷しようとした時に、たまたまLIP編集局の渡辺さんが小冊子の印刷をされていました。

私は昔から冊子の作成については興味があり

ものです。

無料で掲載して頂くのは心苦しいのでLIP作成の時にささやかなお手伝いをと、毎月折り込みのお手伝いをする事にしました。

毎回作成しながらの雑談は楽しく、最近では月一回の楽しく語れるその時間が

ひよんな事から“枚方の歴史”を書きようになりました



小田川さん執筆の「枚方の歴史」。まだまだいろいろな木々をお持ちのようです♪

ましたので色々と冊子の作り方を教えて貰いました。その話の中で私が“枚方の歴史”を或る団体の機関紙に掲載している事に話が広がり、その原稿を少し手直ししてLIPに掲載する事になりました。

それ以来あまり知られていない枚方の歴史的史跡の写真に古典文学に書かれている文章等を織り交ぜて隔月毎にLIPに掲載して頂く事になりました。

本当に世の中は何が機会が開けるか判らない

待ち遠しくなりました。

今後も大阪弁のお話や、昔から多く使われていた大阪の“しゃれ言葉”など読んで笑えるお話を書いてみたいと思っています。皆さんに読んで笑って頂けるだけで満足です。宜しくお願いします。

文／小田川 徳男

LIPが選ぶ

今月の五行歌

はらまき

ちえこ

レギンス

レッグウォーマー

これで決まり

冬の必須アイテム

「騒」が

一楽

去り

わが家は

「静」から

じわーっと「寂」

お雑煮

ゆきまゆ

黒豆

田作り

喜ばない孫にも

覚えておいてほしい

【五行歌ひらかたミニ歌会】

☆毎月一度月曜日午前10時半～12時半、メセナひらかた諸活動室で集まっています。

問合せ akkie.toyotaka@kud.biglobe.ne.jp
または、090-5893-5635 (とよたか) まづ

「太陽が西から出るはずない」

桑本明枝

「暑いところで雪が降るわけねえ」

「みんなて話し、帰ろうと決めた」

60年前の被ばくを語り始めた

元船員の言葉は詩のように美しい

土手に積もる

えみこ

枯れ葉

春に芽を出す

草花を

暖かく包む

愛犬ハニーの

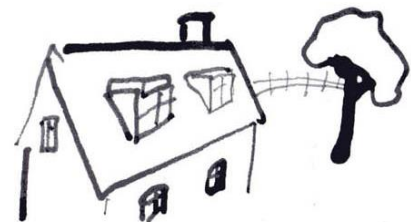
まゆみ

介護が

はじまった

気合いを

入れる朝



イベント・サークル・ボランティア情報

みんなでつくる広場「ちょこっと」2月のイベント

- 2/1 (土) 10時～12時 脳トレ 200円 (午後は介護相談)
 2/2 (日) 13時半～15時半 アコーディオンライブ 300円
 場所: 楠葉野田区公民館
 2/4 (火) 14時～15時半 習字サークル 100円
 2/5 (水) 12時～トックスープ (韓国のお雑煮) 200円
 2/11 (火) 遊びの広場 (昔遊び) 100円
 2/15 (土) 13時半～ 絵手紙サークル 200円
 2/16 (日) 10時～14時 バザー
 2/18 (火) 14時～15時半 習字サークル 100円
 2/19 (水) 13時半～ 五行歌 100円
 2/23 (日) 13時半 みんなで歌おう・誕生会
 参加費 300円 (コーヒー・ケーキ付)
 2/24 (月) 13時半～15時 はがき絵 200円
 2/28 (金) 10時～12時 健康広場 200円
 場所: ちょこっと2階
 3月予告
 3/1 (土) 10時～12時 脳トレ 200円

※自転車修理は下記に電話でご相談下さい

お問合せ 072-856-9439 080-3916-9147 (山本)

ホームページ <http://tyokotto.justhpbbs.jp/>

無添加石けん商品＊2月3月の販売予定！

- ・2/1 (土) くずはのパン屋さん「マームベランダ」さんで
 定期販売 (10時～14時)
 ・2月3日と3月3・10・31日に枚方市役所前でバザーを
 行います (10時半～13時)

お近くに来られた際には、ぜひお立ち寄りくださいませ。
 みんなでお待ちしております！

連絡先: 障害者労働センター Tel 072-848-0508

音楽でリフレッシュ！

～思いっきり声を出して歌ってみませんか！～

日時: 2月11日 (火) 14:00～

場所: サンプラザ生涯学習市民センター 5階視聴覚室

日時: 2月22日 (土) 13:00～

場所: 南部生涯学習市民センター 2階音楽室

参加費: 500円 (初回無料)

申し込み・問合先 音楽でリフレッシュ! 担当: 中嶋

TEL: 072-840-5493

【参加者募集】

子ども情報研究センター障害児の生活と共生を考える部会
 & 公教育計画学会インクルーシブ教育部会 合同シンポジウム

「障害者差別解消法とインクルーシブ教育」

- 講演 「障害者差別解消法を活かすために」
 一木 玲子 (筑波技術大学)

- シンポジウム
 コーディネーター: 堀 正嗣 (子ども情報研究センター)
 パネラー: 当事者、教師など
 まとめとアピール: 堀 智晴 (常磐会学園大学)

- 日時 3月1日 (土) 13時30分～16時45分 (受付13時～)

- 場所 HRCビル (愛称: AIAI おおさか) 4階研修室
 JR環状線「弁天町」駅北口、地下鉄中央線「弁天町」駅
 4番出口より、北東へ700m (徒歩10分)
 ＊HRCビル、近隣にコインパーキングあり。
 ・休日のため、ビル入り口の自動扉が開きません。
 通用口あるいは、スロープからお入り下さい。
 ・車いす用トイレは9Fにあります。多目的トイレ (簡易
 ベッド付) は、当ビルにはございません。

- 参加費 一般 1,000円 会員 500円
 ＊18歳未満、介助者は無料

- 定員 80名 (先着順受付)
 ＊子どもさん連れでも、ご参加いただけます。

- 主催 子ども情報研究センター／公教育計画学会インクルーシブ教育部会

- 参加お申込・お問い合わせ
 子ども情報研究センター事務局
 TEL 06-4708-7087 / FAX 06-4394-8501
 メール yamazaki@kojoken.jp

枚方市教委との話し合い

日時: 2月20日 (木) 午前10時

場所: きらら教育委員会

主催: 枚方自閉症児 (者) 親の会

止めよう！子どもを戦場に送る国づくり
 許すな！「日の丸・君が代」強制
 教育の国家支配に反対する2.11大阪集会
 「建国記念の日」反対！

日時: 2月11日 (火) 13:30～16:30 (その後デモ)

場所: 大阪市立西区民センター

(地下鉄 千日前線「西長堀」駅 ⑦番出口100m)

(地下鉄 鶴見緑地線「西長堀」駅 ③番出口100m)

講演: 三宅晶子さん (千葉大学教授)

『思想・良心の自由と教育の現在—ドイツ・日本の思想弾圧と戦後「想起の文化」を検証しつつ—』

資料代: 700円

主催: 「日の丸・君が代」強制反対・不起立処分を撤回させる大阪ネットワーク

【製本作業ボランティア募集 ♪】

自分たちの知恵と力で、自分たちの本を出版してみませんか。
 1～200部程度の極少出版を実践しています。

作業を手伝ってみたい方募集しています。

作業は不定期に行っています。ボランティア登録していただくと、人手が必要なときに、メール等で参加募集させてもらうシステムです。

申込み・お問合せ: とれぶ出版部
 E mail books@love-dugong.net

LIPは、次の場所に置かせていただいています。

枚方市

- ★ 各生涯学習市民センター・図書館・メセナひらかた 3Fウィル・ひらかたNPOセンター
- ★ 枚方市ボランティアセンター [ラポールひらかた内 072-841-0181]
- ★ 北河内ボランティアセンター [磯島茶屋町 20-1-101 072-848-4166]
- ★ 子ども家庭支援センター ファミリーポートひらかた [曙堤南町 2-50-1 072-850-4400]
- ★ コミュニティカフェ テール [西禁野 1-3-27 禁野口バス停前 072-848-0418]
- ★ NPO法人 りりあん [長尾元町 6-39-15 lilian@kcat.zaq.ne.jp]
- ★ 婦人洋品店 シャルム [南楠葉 1丁目 2-16 ぐずは公民館向かい 072-850-1362]
- ★ 喫茶 Dik Dik [岡本町 8-17 072-846-5377]
- ★ 街かどデハウス 藤阪愛逢 [藤阪元町 2-27-1 072-855-6978]
- ★ 泉屋 楠葉店 [楠葉並木 2-2-2 072-868-3060]
- ★ 身体障害者共同作業所 キッズ枚方コミュニケーションズ [堤町 2-1-103 072-861-6360]
- ★ 京阪総合会計事務所 [西禁野 2-4-17 第5松葉ビル 301 072-805-5252]
- ★ ヘアサロンかわえら [長尾東町 3-1-4 072-859-1601 (予約優先)]
- ★ ソーイングの店 みなよし [香里ヶ丘 3-11-3-4 072-854-0756]
- ★ 枚方市地域包括支援センター社協こもれび [南楠葉 1-30-1 エクセレントビル 203 号室 072-856-9177]
- ★ 割烹 千鳥 [岡東町 12-13 ひらかたさんぽらざBIF 072-843-8114]
- ★ WAVE34 (ボウリング場) [田口 4-11-8 072-848-0450]
- ★ ヘアースタジオばべぽ [南楠葉 2丁目 4-3 072-850-9070]
- ★ 枚方市役所 (市民活動課・環境総務課・人権政策室) [大垣内町 2丁目 1-20 072-841-1221]
- ★ 枚方市役所 津田支所 [津田北町 2-25-1 072-858-1502]
- ★ (財)枚方市文化国際振興団 [岡東町 8-33 市民会館内 072-843-1122]
- ★ 枚方市総合福祉センター [津田東町 2-26-1 072-858-5835]
- ★ 社会福祉法人 心愛 心学製作所 [大峰元町 1丁目 21-5 072-859-9194]
- ★ (社)福やなぎの里 精神障害者通所授産施設 びびるす [大字尊延寺 2200 072-859-0245]
- ★ 全労済大阪府本部 共済ジョブ枚方 [大垣内町 2-10-4 宮村第三ビル 3F 072-804-5550]
- ★ NPO法人パーソナルサポートひらかた [中宮山手町 10-12-105 072-848-8825]
- ★ 自閉症療育センター Link [岡東町 24-10 アイエス枚方ビル3階 072-841-2411]
- ★ 紅茶専門店VIE [南楠葉 1-1-34 072-856-2355]
- ★ shot bar カボチャソース [枚野下島町 14-22 072-809-7676]
- ★ ポパイ商店 [山之上 2丁目 16-9 072-846-7232]
- ★ NPO法人ハートネット [村野西町 1-27 072-805-4373]
- ★ クッキー工房おれんじはうす [交北3丁目 3-10 072-856-8378]
- ★ 陶器食器のお店 a new sprout [堤町 2-14 072-846-9550]
- ★ 雑貨/カフェ ルボ・デ・ミディ [堤町 10-12 072-843-1525]
- ★ マイウェイひらかた ワーク草笛 [藤阪天神町 3-1 072-808-2031]
- ★ たかはま歯科医院 [津田駅前 2丁目 17-1-108 072-896-1180]
- ★ 渦潮バーカリー楠葉店 [町楠葉 1-30-6 072-856-5420]
- ★ 枚方市野外活動センター [穂谷 4550 番地 072-858-0300]
- ★ 社会福祉法人くくみ会「清水園」 [津田 873-2 072-896-1600]
- ★ 輝きプラザ「きらら」 [車塚 1-1-1]
- ★ 三代目たぐちゃん ピーコ [枚野南2丁目 7-30 080-3785-1728]
- ★ MIKIHOUSE キャラメル [枚野南 2-9-15-105 072-857-6626]
- ★ 株式会社 丸天酒店 [枚野南 2-5-23 0120-39-7003]
- ★ MogaLoga Dining 枚方宿 [堤町 2-15 072-846-3535]
- ★ bar moonshine [宇山町 4-8 072-866-5667]
- ★ ぶらっとホーム・すがらひかし [藤阪東町 3-1-11 072-859-5005]
- ★ とくふうホーム [大字尊延寺 4592-24 072-858-4058]
- ★ 音楽療法スペース ウッドヴィレッジ [枚野下島町 9-12 070-857-3540]
- ★ みんなでつくる広場「ちよと」 [楠葉野田 2-30-8 072-856-9439]
- ★ スパレイ枚方南 [津田山手 1丁目 24-1 072-808-4126]
- ★ やすらぎの丘霊苑 [大字尊延寺 4588 番 4 072-896-1212]
- ★ 葎のいえ [中宮東之町 15-12 072-805-2660]
- ★ ちいさいおぐえん みんなの里 [楠葉並木 2-28-4 072-845-6814]

応援ありがとうございます！

LIP応援団

関山域子さん

LIP会計報告 (前号以降)

金額(円)	内容
28,423	前号から繰り越し
1,000	応援団
12,000	広告代
▼120	郵送代
▼500	1月ロッカー代
▼3,910	1月号紙代 印刷代
36,893	計 (次号へ繰り越し)

■エッセイ『言いたい放題! アッキー28号』

を今号から連載開始しました。以前、同名の人気ブログと連動して長期連載していましたが、装いを新たに、読み切りのエッセイとして隔月掲載の予定です。乞うご期待♪

■今号4ページに掲載したLIP編集局の紹介記事は、他の団体さんから依頼されて作った紹介記事の転載です。LIP自体のまともな紹介ってあまりやってなかったかも、と思い、本紙でも掲載させてもらいました。

■ずいぶん前からやりたいと思っていた、電子書籍によるアマゾンデビュー、ついに果たせました。スマホでも読めますので、ぜひ読んでみてくださいませ。また、本を作ってみてみたい方がおられましたら、いっしょにチャレンジしてみませんか。連絡お待ちしてます！

■LIPは市民が伝えたいことを書き、市民が印刷し、市民が配布する地域密着型情報紙です。いつでも原稿やボランティアを募集しています♪ (w)

そのほか

- ★ 龍谷大学 深草学舎ボランティア・NPO活動センター [京都市伏見区塚本町深草 67 075-645-2047]
- ★ フレッシュバーカリー ラッキー [寝屋川市早子町 18-1 072-821-0413]
- ★ ヘアサロンおおまち [交野市私部 3-17-2 072-891-5024 (予約優先)]
- ★ NPO法人 ゆいむ(結夢) [交野市私部 7丁目 12-58 072-810-7880]
- ★ えんでら村作業所 [交野市天野ヶ原町 2丁目 14-20 072-893-4890]
- ★ 小規模通所授産施設 ミルキーウェイ [交野市天野ヶ原町 2丁目 14-20]
- ★ 交野市役所 市長公室 [交野市私部 1丁目 1-1]
- ★ きさい植物園ファンクラブ事務局 [交野市私市 7-19-14 072-894-0840]
- ★ わくわく科学館 [交野市私市 6-10-2 080-3819-7292]
- ★ 大阪府衛生会附属診療所 [高槻市奈佐原 955 072-696-3351]
- ★ 宇治田原社会福祉事務所 [綴喜郡宇治田原町荒木天皇 2 0774-88-2394]
- ★ むく福祉会 ワークホーム れっつ [綴喜郡宇治田原町費田船戸 38-1 0774-88-5846]
- ★ 福山すこやかセンター内 ボランティア活動センター [福山市三吉南 2-11-22 084-928-1346]
- ★ ベビーフェイスプラネット松井山手 [八幡市欽明台北1 ソフィアモール内 075-982-3271]
- ★ 「月桃の花」歌舞団 十三スタジオ [大阪市淀川区木川西 3-4-20 2F 06-6885-8475]

「枚方市民にだけ」
読んでほしい情報サイト

枚方つーしん

検索

イラスト 表紙：平井由恵
P.6：よし美